

絵本「おみその中のまほうつかい」発刊にあたって

このたび、NPO法人わらべ詩で、

こうじ君シリーズ「おみその中のまほうつかい」という絵本を
発刊いたしました。絵本を作ろうと言いだしてから、1年近く絵本
作成チームで話し合いを重ねた上で、でき上がった本です。

「食は人を作る」と言われるように、何を食べてるかでその人の
体も心も変わってきます。

ですから日本人の、緩やかで平和を愛する性格は、日本の食文
化の中心である麹によってつくられている、と言っても過言では
ないと思います。

その日本人の体の中にある麹のDNAを、子供達にきちんと伝えて
いくことは、とても大切なことではないでしょうか？

そういう思いから、まずは一番身近にあるお味噌汁を取り上げ
てみました。

この本を見て、子どもたちが「お味噌汁のみた〜い」と思ってくれ
たら幸いです。



☆ カムタチ カムタチ ☆

これは麹の語源で、古くは米飯に生えたカビを「加無太知」と呼ん
でいて、「噛む」と「カビ立ち」の意味を持ち、
「カムタチ」→「コウジ」となったと言われます。

(麹のひみつ「小泉武夫 著」)

この呪文の言葉で

私たち絵本作りに関わってくださった方たちの思い

子供たちが、「お味噌汁のみた〜い」と思ってくれること、

そして麹と共に、日本の食の中心である「だし」のこと、

手作りした食べ物のあたたかさ、「食卓を囲むというささやかな当たり前が、大きな幸せ」

のこと、伝わるといいな♡ と思います

☆1冊600円で販売しております。(送料 180円)

お申込み 099-261-7570/080-4290-5329(野田)

☆NPO法人わらべ詩は、麹など自然な食で元気になることを推進しています。そして、
何より将来この国を背負って立つ子供たちが心身共に健やかに育ってくれることを願い
活動しております。

具体的にはこのこうじくんシリーズの第2弾作成にあたりまして、ご賛同いただける方に
カンパをお願いしたく思います。よろしく申し上げます。

一口 500円

NPO法人わらべ詩 理事長 野田 味家子